

発議第3号

協議テーマに係る意見書の提出について（子育て・教育委員会）

意見書を次のとおり提出するものとする。

令和5年1月21日提出

子育て・教育委員会

委員長 高橋香帆

有竹紗璃

浦野友羽

出口絢士

中村智花

服部優太

牧野鉄平

森岡航輝

意見書（子育て・教育委員会）

当委員会の所管事項に関し、高校生の視点から、以下の項目について提案するものです。

記

1. 病児保育を受け入れる協力医療機関を増やすとともに、病児保育が土日祝日にも利用可能な体制を整備すること。また、病児保育室を設置する協力医療機関への事前受診を必要としない仕組みを検討すること。
2. 新たに子供が生まれた家庭に対して、子育てに必要な物品やサービスを提供すること。
3. 保護者が子育てに関する困り事などを気軽に相談したり、有用な情報などを共有したりすることができるオンライン窓口を設置すること。
4. 小中学校給食費の無償化または一部助成の実施を市民の理解を得ながら検討していくこと。
5. 子ども医療費助成の対象の子供を中学校修了前までから18歳までに拡大すること。
6. 児童生徒自身が学ぶことの楽しさを見つけ、自主性を育めるような授業を実施するとともに、児童生徒が意見を出し合える機会を増やすこと。
7. 近鉄四日市駅周辺の中心市街地の治安を改善することを通して、市内全域を保育に適した環境としていくこと。
8. 小中学校の部活動については、教職員の負担軽減および質の高い指導の提供に向けて、地域のスポーツ団体等とのさらなる連携を図ること。
9. 小中学校の英語教育については、対話を重視した授業を積極的に取り入れるとともに、海外交流や海外留学を支援するプログラムを設置することで、より英語に触れあえるようにすること。

令和5年1月21日

四日市市議会高校生議会